

★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★
**GOOD NEIGHBORS
JAMBOREE**
10 YEARS OF HARMONY

2019年8月24日(土)

11:00 OPEN / START

リバーバンク 森の学校 (旧長谷小学校)
鹿児島県南九州市川辺町本別府 3728-2

出演者
続々決定!



『みんなでつくる真夏の文化祭』グッドネイバース・ジャンボリーは
2019年で10周年を迎えます。
続々と豪華ゲストが県内外から決定しています。

今年で10周年を迎えるグッドネイバース・ジャンボリー。8月24日に会場を沸かせる出演者のラインナップが次々と決定しています。音楽、落語、朗読ワークショップと多様なカルチャーを楽しむコンテンツをぜひご覧ください。

今年も森の学校を訪れる大人も子どもも、心行くまで楽しませます。是非、貴媒体での本フェスティバルのご紹介をご検討ください。

写真 (上段左から) SILENT POETS SPECIAL DUB BAND、二階堂和美、LAGBAG MUSIC ORCHESTRA
(下段左から) 明後日 小泉今日子他、otto&orabu (しょうぶ学園)、瀧川鯉八

★ 広報のお問い合わせは下記までご連絡ください。
グッドネイバース・ジャンボリー実行員会 広報担当 四元 朝子 (サンカイ・プロダクション合同会社内)
contact@sankai-pro.com tel.080-4157-5531



Photo.Kenji Fujimaki

《きく》

森の中の屋外ステージで繰り広げられる多様なジャンルのライブ/DJ。

【ライブ スペシャルゲスト】

今年の SPECIAL GUEST LIVE は、昨年 12 年振りとなるアルバムを発表し話題を呼んだ「SILENT POETS」が決定！今回は、なんと昨年のアルバムリリースパーティーで披露された豪華バンドメンバーによる「SPECIAL DUB BAND」でのセットが実現。SPECIAL DUB BAND でのライブは、リリースパーティー以来初となる稀有な機会。あの奇跡がなんとジャンボリーで！

さらに、ジャンルにとらわれない音楽性と、類いまれな歌唱・表現力で国内外から幅広く支持されているシンガーソングライター

「二階堂和美」が昨年ジャンボリーにも出演してくれた「LAGBAG MUSIC ORCHESTRA」とのスペシャル編成で参加。

そして、ジャンボリーの代名詞的なバンドとなっている「otto&orabu」が今年も参戦。今年は、どんなパフォーマンスを見せてくれるかお楽しみに。

SILENT POETS

東京在住の DJ/プロデューサーである下田法晴のソロユニット。1992 年のデビュー以来、長きに渡る活動を通じて、メランコリックでエモーショナルな DUB サウンドを育んできた。これまでにフランスの Yellow Productions、ドイツの 99 Records、US の Atlantic といったレーベルからアルバムがリリースされ、イビサ・チルアウトの歴史的な名作『Cafe del Mar』をはじめ、世界各国の 40 作品を超えるコンピレーション・アルバムに楽曲が収録された。

2013 年に自身のレーベル、ANOTHER TRIP を設立。再構築 DUB アルバム『Another Trip from the SUN』を発表し、エンジニアの渡辺省二郎と SILENT POETS LIVE DUB SET としてリキッドルームなどでライブを行った。

2016 年にラッパーの 5lack をフィーチャーした NTT ドコモ Style20'

CM ソング「東京」が ACC TOKYO CREATIVE AWARDS クラフト賞サウンドデザインを受賞。2017 年、FUJI ROCK FESTIVAL 出演を果たし、7 インチシングル「SHINE feat. Hollie Cook」のリリースを皮切りに、デビュー 25 周年プロジェクトを始動。2018 年、12 年ぶりのオリジナルアルバム「dawn」をリリース。



SILENT POETS SPECIAL DUB BAND

www.silentpoets.net

★注目★ 2018 年 6 月の東京・渋谷でのアルバムリリースパーティーは大きな話題となり、この奇跡的な時間を今一度蘇らせるため、ライブフィルム『SAVE THE DAY -SILENT POETS SPECIAL DUB BAND LIVE SHOW the MOVIE-』として映画化。グッドネイバーズ・ジャンボリー主宰の坂口修一郎も出演しています！ジャンボリー当日もこの映画と同じく大編成のオーケストラで登場。ご期待ください。

二階堂和美

ジャンルにとらわれない音楽性と、類いまれな歌唱・表現力で国内外から幅広く支持されているシンガーソングライター。現在までに約 20 作を発表。代表作は 2011 年発表のアルバム『にじみ』。スタジオジブリ映画『かぐや姫の物語』（2013 年）で、主題歌「いのちの記憶」を作詞・作曲・歌唱。近作に、21 人編成のビッグバンド、Gentle Forest Jazz Band と組んだ『GOTTA-NI』（2016 年）。「サッポロ一番」「earth music & ecology」ほかテレビ CM 歌唱も多数。2019 年 1 月、著書『負うて抱えて』が晶文社より刊行。広島県在住。浄土真宗本願寺派僧侶でもある。

www.nikaidokazumi.net



LAGBAG MUSIC ORCHESTRA

音楽で暮らしを豊かにをコンセプトにしたゆかいな楽器店「LAGBAG MUSIC」が作った小編成のオーケストラです。本格的な音色を、たのしく、ときには おかしく へんてこ に、お届けします。

Ladies And Gentlemen, Boys And Girls, MUSIC.

lagbagmusic.com



otto&orabu

鹿児島市にある障害者支援施設「しょうぶ学園」の主宰する otto(おっと)は、「心地よい不揃いの音」という独自の表現スタイルをコンセプトに、2001 年に民族楽器を中心に結成したパーカッションバンド。足並みがそろわない頑強にずれる音、パワーのある音、不規則な音が自由に、そして純粹に楽しくセッションすることによって、心地よい不揃いの音を生みだす。またヴォイスグループ orabu (おらぶ=鹿児島弁で「叫ぶ」の意)は、叫びのコーラス。otto のリズムと orabu のヴォイスが絶妙のコラボレーション空間を創造する。音楽は、即興的なイメージの組み合わせによる新しい音の発見と偶然性を大切にしながら、一貫してオリジナル曲で構成しています。見て楽しむ、聴いて楽しむ、ジャンルを超えて新しい音の世界を模索。「GOOD NEIGHBORS JAMBOREE」には第 1 回からレギュラー出演。高木正勝、UA 他様々なミュージシャンとセッションを行うなど、日本各地で演奏活動を続け、2014 年には初の CD 音源「encounter」をリリースした。 www.shobu.jp/otto.html



下写真 2 点 Photo.Shuichiro Minami

清貴 SING FOR JOY

みやぎ絆大使。「The Only One」が40万枚のヒット。全国有線放送大賞新人賞。全米最大のゴスペル大会優勝。2016 リオパラリンピック、2018 平昌パラリンピックのフジテレビ系テーマソングを担当。歌で笑顔を繋ぐプロジェクト「SING FOR JOY」を全国で開催。各地の復興イベント、福祉施設等で歌い、エールを送り続けている。
<http://g-glamour.com/kiyo/>



Love Samba DEES

2013年結成。古今東西の楽器を手にした老若男女 総勢20名からなるラテン系チンドン屋風パフォーマンスバンド。

熊本を拠点に、くまモン感謝祭(大阪市),Sunset LIVE(福岡県糸島市),Street Art PLEX(熊本市)など県内外のお祭り、マルシェ、イベントに出没。

ステージでの演奏にとどまらず、会場内を練り歩き、いい年の大人たちが声を張り上げ、踊笑わせ泣かせ湧かせつつ、一生懸命に演奏する姿は誰もが好きにならずにはいられないはず!

<https://lovesambadees.wordpress.com/>



《まなぶ》

多様なジャンルのクリエイターを講師に招き、新しい世界の扉を開けるコンテンツ。

【グッドネイバース・カレッジ】

会場内の木造校舎を活用した学びの場。各分野でユニークな活動を展開するプロフェッショナルな講師を県内外からお呼びして、気軽に、楽しく、グッドネイバース=良き隣人に向けた”授業”を行います。



2018年のグッドネイバース・カレッジ
Photo.Kenji Fujimaki

【朗読】

株式会社明後日は、小泉今日子さんを代表として舞台やイベントなどの制作をする会社です。今回、グッドネイバースジャンボリーにて「Pre yomuyomu (プレ詠む読む)」と題した朗読会を開催いただくことになりました。

株式会社明後日 小泉今日子 他

株式会社明後日 2015年設立。代表小泉今日子。1982年歌手としてデビュー。その後、女優業、執筆業、プロデュース業などに従事。

プロデュース舞台作品:

2015年 舞台「日の本一の大悪党」作/竹田新 演出/小泉今日子

2017年 舞台「芝居噺 名人長二」作・演出/豊原功補

2018年 舞台「またここか」作/坂元裕二 演出/豊原功補

2019年 舞台「芝居噺式席目 後家安とその妹」作・演出/豊原功補

その他

「マイラストソング」歌/浜田真理子 朗読/小泉今日子 全国へゆこうか!朗読ジャーニー「詠む読む」作/坂元裕二 朗読/満島ひかり

<https://asatte.tokyo/>



メッセージ

— 演劇というものは一ヶ月間の稽古を経て大きなセット組んで行うことが通例です。時間もお金もかかる大所帯。でも、例えば南の方で淋しさに苛まれている人、北の方で死ぬほど退屈な思いをしている人、そんな人たちの前にさっと身一つで現れてパツとご披露する。そんな楽しいことがないのかと常々思っています。古びた校舎の小さな教室で、どこかの木陰で、いつでもどこでも声と一冊の本さえあれば私達でもそんなことが出来るかもしれない。暑い夏の日、熱いイベントの合間にちょっと一休みのお時間を提供出来たらと思っています。お気軽にご参加下さい。

株式会社 明後日 小泉今日子

[落語高座]

「落語」と聞くと「難しそう」「予習しないとわからなそう」という不安の声を今でも多数耳にします。今回は鹿児島出身の新進気鋭の奇才、瀧川鯉八さんをお迎えして、鯉八さん自身が創作した新作落語を楽しんでいただきます。予備知識なんてなくても大丈夫。着の身着のまま、「言葉」の波に乗るだけです。衣装は着物、小道具は手ぬぐいと扇子だけ。座布団の上で繰り広げられる人間模様はまるでそこに生きている映画のよう。森の学校にいながらにして、言葉と仕草だけでどこまでも広がる想像の世界へお連れします。

瀧川鯉八

平成 18 年 8 月 瀧川鯉昇入門 前座名「鯉八」／平成 22 年 8 月 ニツ目昇進／来年 5 月真打昇進決定
平成 23 年 NHK 新人演芸大賞ファイナリスト／平成 27 年 NHK 新人落語大賞ファイナリスト／
平成 27 年 第一回渋谷らくご大賞／平成 29 年 第三回渋谷らくご大賞／平成 30 年 第四回渋谷らくご大賞

落語芸術協会若手ユニット「成金」所属。

新作ユニット「ソーゾーシー」所属（春風亭昇々、瀧川鯉八、玉川太福、立川吉笑）

書籍・CD・DVD等：

CD「新宿末廣亭深夜寄席～百花繚乱編～」(エイベックストラックス)／
「やぶのなか」収録

CD「瀧川鯉八 渋谷らくご名演集」(渋谷らくご)平成 30 年 6 月発売！／

書籍「新作落語傑作読本(3)落語ファン倶楽部編」(白夜書房)／「暴れ牛奇譚」掲載／

DVD「天才鯉八を聴かずに死んではいけない」(クエスト)

出演番組：

「SHIBA-HAMA ラジオ」(文化放送)毎週水曜日 19:00～21:00 レギュラーパーソナリティ／

コカコーラ「からだすこやか茶」CM ナレーター



【mammoth “SUMMER” school by BE A GOOD NEIGHBOR】

(サマースクール 8月22日～25日)

「遊びのなかにこそ学びがある」をコンセプトに新しい教育のカタチを発信する『マンモススクール』とのコラボレーションによる小学生向けの3日間。南九州市の自然や人に触れ合う貴重な時間を創出します。



イメージ写真 Photo.Kenji Fujimaki

サマースクール・ディレクター

森 真悠子

株式会社まつりば 代表取締役。千葉大学理学部卒。高校理科免許を取得。在学中に経産省インターネット博覧会のプロジェクトメンバーとして参加。NTT ドコモ入社。imode のサービス開発に従事しながら、週末に音楽や演劇の子どもワークショップを運営。どんどん便利な世の中になることを感じ、コンテンツ事業に興味に移り、教育分野へ。2007 年ベネッセコーポレーション入社、高校生の進路支援に従事。退職後、2014 年 7 月株式会社まつりば設立。その後、U18 部門の継続運営のため Startupweeknd から独立し、高校生・高専生向け起業体験プログラム StartupBaseU18 を設立。趣味は、フラメンコと登山。http://matsuriba.com



木工ワークショップ講師

川畑 健一郎

1973 年 2 月 16 日生まれ。DWELL 主宰。

埼玉の木工所で経験を積んだ後、1998 年に独立、鹿児島でオリジナルの家具の製作を始める。現在は、全国各地の工務店と共同で「豊かな暮らし」の提案を展開中。www.dwell.work





2018年のステージアート Photo.Kenji Fujimaki

《みる》

ジャンルを超えたアーティストによる数々のコラボレーション。

[ステージアート]

上野雄次

花道家／アーティスト。1967 京都府生まれ、鹿児島県出身。東京都在住。

1988 勅使河原宏の前衛的な「いけばな」作品に出会い華道を学び始める。国内展覧会での作品発表の他、バリ島、火災跡地など野外での創作活動、イベントの美術なども手掛ける。2005～「はないけ」のライブ・パフォーマンスをギャラリーマキ（東京）で開始。

地脈を読み取りモノと花材を選び抜いて活けることで独自の「はないけ」の世界を築き続けている。

創造と破壊を繰り返すその予測不可能な展開は、各分野から熱烈的な支持を得ている。

詩人、写真家、ミュージシャン、工芸家、ファッションデザイナー、茶人等とのコラボレーションも多数行っている。

青葉市子 安藤雅信 井山三希子 江波富士子 扇田克也 大塚咲 大多和正樹 岡本紀彦 奥野美果 狩野

智宏 喜多村光史 木部与巴仁 橋川琢 ケンジルピエン 小西潮 GORO 早乙女宏美 猿山修 謝小曼

生野毅 白石かずこ スティーブ衛藤 関さなえ 東京キャバニー トマツタカヒロ 富田哲之 中里和人

中原昌也 中村卓夫 中村卓也 長瀬哲朗 南條レオ 二階堂明弘 西村陽一郎 額賀章雄 ピンク・ブルー

深谷正子 堀越彰 松村宗亮 円奴 三川貴史 村田昇 山下洋輔 矢野顕子 吉本裕美子 レナード衛藤 若林美保 Arto

Lindsay (アート・リンゼイ) ANTIBODIES Collective (カジワラトシオ・東野祥子) Everlasting sprout CINEMA dub MONKS F.I.B

JOURNAL Jeff Mills (ジェフ・ミルズ) 他多数



岡本亮 / CALMA

1977年 兵庫に生まれる

1995年 18才 ENGLAND,LONDON1995—2000 美術留学

1996-1997年 Camberwell Art College LONDON Foundation Course ART SCHOOL

ALASKA1000 川下り・全行程野営。自然、民族への興味が深くなる。

1997-1999年 Saint Martins Art College/Painting Course

1999年 21歳 IDEE SHOP pacific TOKYO 企画個人展「moon light tent」

翌年同場所 IDEE SHOP pacific TOKYO 企画個人展「オオカミにならない犬」

2002年 輸入雑貨、輸入直売/卸店 EINSHOP を立ち上げ運営責任者、運営、仕入れ、デザインを取り仕切る。

2007年 6店舗の運営後、経営を退く

2009年 仕事の量を減らし ART へ取り組む時間を見直す

2010年 SUNDAY ISSUE 合同展示会 渋谷 東京

2012年 GIVE LIFE TO BRAID LINE 企画個人展 神戸/兵庫

2012年 "Lazerz!" Compound Gallery, Portland/OREGON/USA

2012年 Usuary Black but White PEN [Fundamentals] boy TOKYO

2013年 "Oto e Salon BAND"live performance.(MIYAUCHI YURI/KOTA EZAWA/RIE TAKAHASI)boy TOKYO

2013 Gallery ON THE HILL / HILLSIDE TERRACE TOKYO

2014 建築家谷尻誠：SUPPOSE 主催「THINK45」出演

2015 "BELIEVER"Midori.so,2 gallery TOKYO

2016 MONO JAPAN ロイドホテル アムステルダム

2017 WSMA (ワズマ) 木造校舎現代美術館 奈良

2017 CALMA by RYO OKAMOTO OFFICECAMP 奈良東吉野

2018 CALMA by RYO OKAMOTO ART FLAT 東京

2018 CALMA by RYO OKAMOTO スパイス研究所 新潟

2018 CALMA by RYO OKAMOTO GOODNEIGHBERS 鹿児島

2019 CALMA by RYO OKAMOTO 旅館大村屋 佐賀

2019 RADIO CALMA 森道市場 愛知県



<https://c-a-l-m-a.jp/>

その他、数々のクリエイターの参加や校舎の教室を利用した映画上映も予定しています。

きく、みる、つくる、まなぶ、たべる、つながる。

『みんなでつくる真夏の文化祭』グッドネイバース・ジャンボリーは、
2019年10回目の開催を迎えます。

今年10回目の開催となるグッドネイバース・ジャンボリー（GNJ）は、音楽、クラフト、デザイン、アート、ダンス、写真、映画、文学、食...など活動を自然の中で楽しむクロスカルチャーのお祭りです。2010年から毎年夏の終わりに鹿児島県川辺町で開催してきました。初回からの開催地である「かわなべ森の学校」は、深い森の中に佇む築100年に迫る古い木造の校舎と校庭の大きなシンボルツリー印象的な廃校。この森を舞台にジャンルを超えて行われるおよそ100にもおよぶコンテンツやワークショップは、多様なクリエイターどうしのコラボレーションを促し、大人も子供もさまざまな形で参加できるようにプログラムされています。

2018年からは、地域の方々といっしょに立ち上げた川辺の地域活動団体『一般社団法人リバーバンク』が森の学校の管理運営を引き継ぎ、「リバーバンク森の学校」として再生のための活動を行っています。GNJがきっかけとなって始まったこの取り組みによって森の学校はいままで以上に開かれた場として地域内外の方に利用されるようになりました。

私たちはこのフェスティバルを通じて「文化の地産地消」というテーマのもと土地の魅力を見出し、ローカルの文化振興に貢献していくことを目指しています。

グッドネイバース・ジャンボリー実行委員会代表
坂口修一郎



上：Photo.Shuichiro Minami、下：Photo.Kenji Fujimaki



GOOD NEIGHBORS JAMBOREE2019 (グッドネイバース・ジャンボリー2019)

2019年8月24日(土) 11:00 OPEN / START

リバーバンク 森の学校 鹿児島県南九州市川辺町本別府 3728-2

goodneighborsjamboree.com

【一般】 前売：¥5,000 / 当日：¥6,000 ※小学生以下無料(ワークショップ参加費別途) ※当日チケットは、前売り完売の場合、発売されない場合もあります。

発売場所：オフィシャルサイトまたは、各プレイガイド、ローカルショップにて。 詳細はオフィシャルウェブサイトをご覧ください。

【学生割引価格】：¥2,000 ※上記発売所にて購入のチケットと学生証提示でイベント当日に現金 3,000 円キャッシュバック。

下記注意事項を参照ください

学生割引価格に関して 注意事項

※学生割引の対象は、中学～大学院・短大・専門学校生のお客様となります。塾・予備校等は学割の対象外です。

※イベント当日の入場時に、学生証と身分証明証(保険証/免許証/パスポート等)のご提示をお願い致します。

※イベント当日に学生証及び身分証明証をご提示頂けない場合は、キャッシュバックはできません。

【出演者】 (7月8日現在)

ライブ： SILENT POETS SPECIAL DUB BAND

otto&orabu

二階堂和美 with LAGBAG MUSIC ORCHESTRA

清貴 SING FOR JOY

Love Samba DEES ほか

DJ： 川辺ヒロシ & GOOD NEIGHBOR DJs ほか

ステージアート：上野雄次、CALMA 岡本亮、坂口順一郎 (NØGLE)

トークイベント：株式会社明後日 小泉今日子、瀧川鯉八、岡本仁ほか ※詳細は決まり次第順次、ウェブサイトで発表します。

主催：グッドネイバース・ジャンボリー実行委員会 後援：鹿児島県、南九州市

企画制作：BAGN Inc.、SR Factory、WALKINN STUDIO、ash Satsuma Design and Craft 協力：一般社団法人 リバーバンク

◎お問い合わせ：GOOD NEIGHBORS JAMBOREE goodneighborsjamboree@gmail.com

◎広報のお問い合わせ：グッドネイバース・ジャンボリー実行委員会 広報 四元朝子 (サンカイ・プロダクション合同会社内) contact@sankai-pro.com tel.080-4157-5531